



料理から海外の文化を学ぶ家庭料理ワールドツアーが上川沿公民館で行われ、初回はポーランド料理を作りました。お楽しみの試食では、経験の無い味に驚きながらも、思わぬ味を発見して「おいしいね」と顔を見合わせてにっこりとする姿も。

家庭料理ワールドツアー 上川沿公民館（2月3日）



新春カルタ大会

鳥潟会館（1月25日）

花岡地区の幼保小交流新春カルタ大会が、鳥潟会館を会場に行われました。この日は、51人の子供たちが集まり、カルタ取りには34人が挑戦。子供たちは、札を読み上げる先生の声にじっと耳を澄まし、絵札を見つけると「ハイ」と勢いよく絵札に手を伸ばしていました。



大勢の人でにぎわった大町通り



からみアメにお口をアーン



イチゴアメをほおぼりながら

冬の風物詩「大館アメリコ」

大町中央通り（2月10日・11日）

今年は暖冬でほとんど雪がなく、二日間とも好天に恵まれました。会場には、大勢のお客さんが色鮮やかなジャンボ枝アメの並木を通って、風邪封じのアメを買い求めています。

田代地域の高齢者によるグループ「寿会（蛇川重美会長）」が、田代老人福祉センターで、造花の彼岸花を作っています。作業場には鮮やかな赤やピンク、青、黄の造花がいつぱいに広がり、まるで春が訪れたかのようでした。幹の部分に色が付いていないのは、この寿会が作った物だけ。作業は、3月上旬まで続き、約8万本製作されます。



彼岸花づくりが盛ん
（2月5日）

比内町中野の高齢者センターで第17回高齢者センターまつりが開かれ、地域に伝わる小正月行事が行われました。菅笠に蓑を着用した立石一さんと阿部調一郎さんが、しめ縄を張った雪の田んぼに、稲わらと豆殻を植え、豊作を祈りました。

「雪中田植え」

高齢者センター
（2月11日）

